

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

公表年月：2023年3月
事業所名：エンジェルタフティ

区分		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			運動プログラムの際に少し狭いと感じてしまうこともありますが、室内の調整や工夫を行いスペースの確保をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		今後も安全に過ごして頂けるように設備等、検討し改善に努めます。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月ミーティングを実施し、PDCAサイクルを意識した話し合いを全職員が参画できるよう努めております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表致します。 (https://www.lankuuno.jp/)
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後必要に応じて導入を検討して参ります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月のミーティングでスタッフの資質向上を目的とした社内研修を行っております。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		発達段階の把握をアセスメントシート等で行い支援に繋げて参ります。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月のミーティングなどで意見を出し合い、日々の活動や調理やお出かけ等、職員全員で企画の立案を行なっております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動に楽しんで取り組めるようなプログラムとなるように職員全員で企画を行っております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日や長期休み等その日の時間に合わせて、個別プログラムや集団活動に取り組めるようにしております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別課題、コミュニケーション、ADL等、それぞれの目標や計画を作成しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に前日の出来事や当日の児童に関する支援内容の確認を行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後は送迎等で打ち合わせに遅れる職員もおりましたが、振り返りを行い、記録等でも情報を共有できるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日誌の記録、個別療育の記録を行い、次の内容に繋げております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、更新時期には該当児童の支援について見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			子ども達の状況に合わせて、創意工夫をし、提供する資質を向上させていけるように努めております。
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校の情報は、直接送迎時や電話にて共有しております。送迎時間の変更の際には保護者様に帰りの送迎時間等をお電話にて連絡させて頂いております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療ケアが必要な子どもが在籍しておりませんが、医療ケアが必要な子どもが利用する際は体制を整えて参ります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所等との連携をさせていただいておりますが、お子さまの情報は保護者の方からご了承頂いた後で情報提供とさせていただきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			今年度は卒業し障害福祉サービス事業所等へ移行する児童はおりませんでした。今後場合により、卒業後の事業所等に支援内容の情報提供をさせていただきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		今期は該当事案がございましたが、専門機関と連携を図り、より充実した支援が出来るように取り組んで参ります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		コロナ禍で外出する機会があまりございませんが落ち着きましたら、交流する機会を増やしていけるように検討して参ります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援会議等、積極的に参加しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			当日の様子については、送迎時や連絡帳にてお伝えしております。また、保護者様からのご希望も伺いながら、支援内容を作成し取り組んでおります。

区分		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			送迎等の保護者様とのやり取りの中で、ご相談やご要望を保護者様に対しての支援が出来るように努めております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っておりますが、ご質問等ございましたら遠慮なく申し付けください。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			今後も保護者様とお子様の支援について一緒に考えさせていただきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度はコロナにより保護者会等の開催できませんでしたが、コロナが落ち着きましたら、保護者間での連携が取れる機会を作らせて頂きます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			会報やブログにて、保護者様に活動報告させて頂いております。発信回数を増やしていけるように努めます。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			今後も個人情報の洩れがないように厳重に注意して参ります。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			障がい特性に応じたコミュニケーション方法を取り入れております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナが落ち着きましたら、地域住民の皆様を招待する行事を検討させて頂きます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			感染症対応につきまして保護者様と情報共有出来るように検討致します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止の研修を行い虐待意識の向上を行っております。また虐待防止委員会を作り、更に徹底できるように努めております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束については行っておりませんが、やむを得ず行わなければならない状況が予想される場合には、事前に発達支援計画書に記載し、必要性について保護者に説明し了解を得た上で実施して参ります。また、緊急ややむを得ず身体拘束を行う際には身体拘束委員会を開催し内容を検討いたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	契約時に指示書が必要なお子様につきましては報告や記載をお願いしております。現時点ではアレルギーによる指示書が必要な児童は在籍しておりません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所内で共有し、事故防止に取り組んでおります。